

緑公会堂

祈りの コンサート

～あの日を忘れない～

あの日、すべての人にとって悲しい出来事がおこりました。
あの日を忘れてはなりません。私たちの未来のため。

今年は、横浜と福島の出会いを実現。
横浜、福島などのアーティストが共演します。

2020年 **3月15日** (日)

午後1時30分開場 / 午後2時開演

会場：緑公会堂ホール 入場無料(定員：先着450名)

定員を超えた場合、入場をお断りすることがありますので
ご了承ください

当日会場で寄付を募らせていただきます。寄付金は被災した地域の芸術・文化を支援している団体に
寄付させていただきます。

出演：木村真紀（にじいろヴォイスシンガー&ソングライター）、野呂愛美
（ヴォーカリスト）、田村哲（サクソフォン奏者）、渡辺麻美（シンガー
ソングライター）、ZANKU（シンガーソングライター）、R50（ギター
&ヴォーカル）、樋口ぺたん哲也（フォークシンガー）、I'm Sisters
（デュオユニット）、クワイア・チェーロ（ゴスペルクワイア）

司会：鶴飼一嘉（フリーアナウンサー）

主催：緑公会堂 / 祈りのコンサート実行委員会

お問合せ：緑公会堂 045-930-2400

緑公会堂 祈りのコンサート

～あの日を忘れない～

2020年3月15日(日) 開場：午後1時30分／開演：午後2時

会場：緑公会堂

入場無料

先着順450名様にご入場いただきます
定員を超えた場合、入場をお断りする場合があります

<出演者>

当日会場で寄付を募らせていただきます。寄付金は被災した地域の芸術・文化を支援している団体に寄付させていただきます。

木村真紀 (にじいろヴォイスシンガー&ソングライター)



東京音楽大学作曲科卒業。大学在学中にラジオCMをうたってプロに。以来、ものけ姫挿入歌『エボシタラうた』NHKおかあさんといっしょ『ばわぶ体操』ゲームアニメ『Z.O.E』アニメ『おジャ魔女どれみ』など様々なジャンルを歌いこなす。結婚出産後、日本コロムビア(株)よりアルバム『涙』をリリース。一筋縄ではいかない日常を、キラキラと…せつなく、やさしくうたうコンサートは幅広い世代に共感を得ている。2011年響き合いプロジェクトを立ち上げ、東日本大震災の復興支援に心を注ぐ。「仮設がなくなるまで!」を合い言葉に、今もうたいに通っている。復興応援CD『祈り/わたしはひまわり』をリリースし、利益をすべて復興支援のために寄付している。

野呂愛美 (ヴォーカリスト)



神奈川県出身。国立音楽大学附属音楽高等学校を経て、国立音楽大学、同大学院音楽研究科イタリア歌曲コース修了。その後、イタリアへ留学、ミラノ市立音楽学校、コルシコ市立音楽学校で学ぶ。同校イタリアバロックコースを最高得点で卒業し、帰国。留学中から、ゴスペルクワイアに参加。ソリストとしてミラノ・ヴェローナ・ベルガモなどでライブ活動を行う。現在も国分寺市や横浜市青葉区、緑区でヴォイトレ教室、クワイア指導をしている。そのほか多数のアーティストのアルバムや映画などにも参加。現在、クラシック、ハワイアン、ゴスペル、ジャズなど多方面のヴォーカリストとして活躍中。

ZANKU (シンガーソングライター・作詞家)



シンガーソングライター。18歳で富山から上京。42年間、東京でイベント企画やソロユニットによる音楽活動をし、2019年より故郷の富山に活動の拠点を移す。NTV「スター誕生」富山県大会合格。KNBラジオのど自慢大会年間グランドチャンピオン。ピクチャーオリジナルソングフェスティバル全国大会入賞。芸能プロダクション「ホリデー・ジャパン歌謡コンテスト」全国決戦大会入賞。熊本震災復興応援・ソング「ロアッソ熊本」応援ソング「真っ赤なユニフォーム/鈴木みのり」がカラオケDAM配信中。自身のユニットU60(あんだー・ろくじゅう)のアルバムの中から、「四月の雨」と「心の景色を切り取って」の2曲がカラオケDAM配信中。

R50 (アコースティックギター&ヴォーカル)



胡寺こまき&宿利(しゅくり)のデュオユニット。福島県南相馬市出身の胡寺こまきが「愛猫家」、宿利が「愛犬家」。オリジナルソング「猫のいる街角」や宿利の愛犬をモチーフにした「僕はブルーノ」などのペットの視点から描いた作品も多く、3.11震災後のペットのサポートなどの催事に積極的に参加している。震災後の心情を描いたオリジナル曲「常磐線〜とこしえの光」(作詞：胡寺こまき/作曲：宿利)で2019年ラジオ福島「風とROCKフェスティバル」の「ACO ONE GRAND-PRIZ」決勝進出の実績がある。

渡辺麻美 (シンガーソングライター)



摩訶不思議な世界観は一度聴くと癖になる。YouTubeチャンネル『べんちゃんワールド』を公開中。コンセプトは、パパッと聴けて、クスッと笑えて、じーんとくるショートソング&イラスト。自作のうたとイラストによる作品です。その他、鍵盤弾き語りライブや親子向けコンサートに出演。数年前より、木村真紀さんの東北ツアーに参加しています。

樋口べたん哲也 (ギター弾き語り)



福島県南相馬市在住。雑食な音楽感を表現する。東日本大震災以降の各地で開催されるチャリティライブに精力的に参加。関東から四国までを渡り歩く。バラードを中心にギター弾き語りスタイル。

田村哲 (サクソフォン奏者)



神奈川県出身。東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程修了。日本サクソフォン協会主催第5回Jr.サクソフォンコンクール第1位。学内にて安宅賞受賞。第4回日本サクソフォン協会主催「新人演奏会」、NHK-FM「名曲リサイタル」など、数多くのコンサートに出演。また、みなとみらいホール、フィリアホールをはじめ、全国各地にて田村哲リサイタルを開催。各方面で精力的に演奏活動する他、吹奏楽コンクール審査員、サクソフォンの指導と吹奏楽の指導も行っている。アルバム「カヴァーティナ」「スカラムーシュ」をリリース。このコンサートでは、カルテットで演奏。

I'm Sisters (デュオユニット)



「I'm」という。プロからアマチュアまでが楽しく集うライブハウスから生まれた長谷川美幸&原嶋純平のデュオユニット。長谷川美幸は、ライブハウスで、ヴォーカルやベースを担当。原嶋純平はバンド活動を経てセッションギタリストとしての活動を開始。ライブサポートやレコーディングに参加。平行してレッスン、アレンジ、作曲、レコーディングエンジニア等を行う。現在はI'mをはじめとするミュージックパーでの演奏とライブのPAも担当し活動の幅を広げている。

クワイア・チェーロ (ゴスペルクワイア)



2014年、長津田みどりアートパークで始まった講座を母体にして結成されたゴスペルクワイア。ゴスペルに限らずみんなが元気になる歌声を響かせようとジャンルを問わずいるるな曲にチャレンジしている。長津田音楽祭に3回の出演。2018年より活動拠点を青葉台フィリアホールに移し、現在も活動を続けている。

<司会> 鶴飼一嘉 (フリーアナウンサー)



東京都生まれ。大学卒業後、貿易商社、大手ファッション雑貨販売会社を経験。1996年、ラジオ、テレビのパーソナリティに転身。以降、FMラジオ・AMラジオ・テレビで活躍。これまでの主な出演番組：「朝は横浜!」(ラジオ日本)、「歌謡スクエア」(東海ラジオ)、「プランニューサンデー」「ハートフルモーニング」「サンセット・クルーズ」「ウォーミングアップ・ミュージック」(FM NACK5)、「シネマッド・ジャスカフェ」「たちから」(FMたちかわ)など。

主催：緑公会堂/祈りのコンサート実行委員会
お問合せ：緑公会堂 045-930-2400